

令和 2 年 4 月 24 日

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

スポーツ局

目 次

	ページ
1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期について……………	1

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期について

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「大会」という。）の開催時期を2021年に延期することを、国際オリンピック委員会（以下「IOC」という。）が公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）などとの協議の上で決定した。

(1) 経過

令和2年3月24日 安倍総理とバッハIOC会長が電話会談を行い、東京2020大会を延期し、遅くとも2021年夏までの実施に向けて検討していくことで一致

3月30日 IOCの臨時理事会において、新たな開催日程を承認

(2) 新たな開催日程

ア オリンピック 2021年(令和3年)7月23日(金)から8月8日(日)
(変更前：2020年(令和2年)7月24日(金)から8月9日(日))

イ パラリンピック 2021年(令和3年)8月24日(火)から9月5日(日)
(変更前：2020年(令和2年)8月25日(火)から9月6日(日))

(3) 現状と今後の対応

現在、県では全庁をあげて新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでおり、大会に向けては、当面、現時点での対応が必須の準備作業のみを実施していく。

ア セーリング競技

(ア) 既存艇の移動

湘南港に保管されている湘南港利用者の所有する既存艇の約9割（ディンギー及び陸置クルーザー）は移動済である。5月15日までに移動予定であった係留クルーザーについては現在、改めて利用者に移動希望日を確認している。

日程の延期に伴い、組織委員会との間で仮設施設の今後の扱いや艇の移動期間等を調整した上で、湘南港利用者の意向を伺いながら、艇の移動期間を変更する契約を改めて締結していく。

また、新たな移動期間に応じた艇の移動を受け入れるマリーナ等を確保していく。

(イ) 会場整備

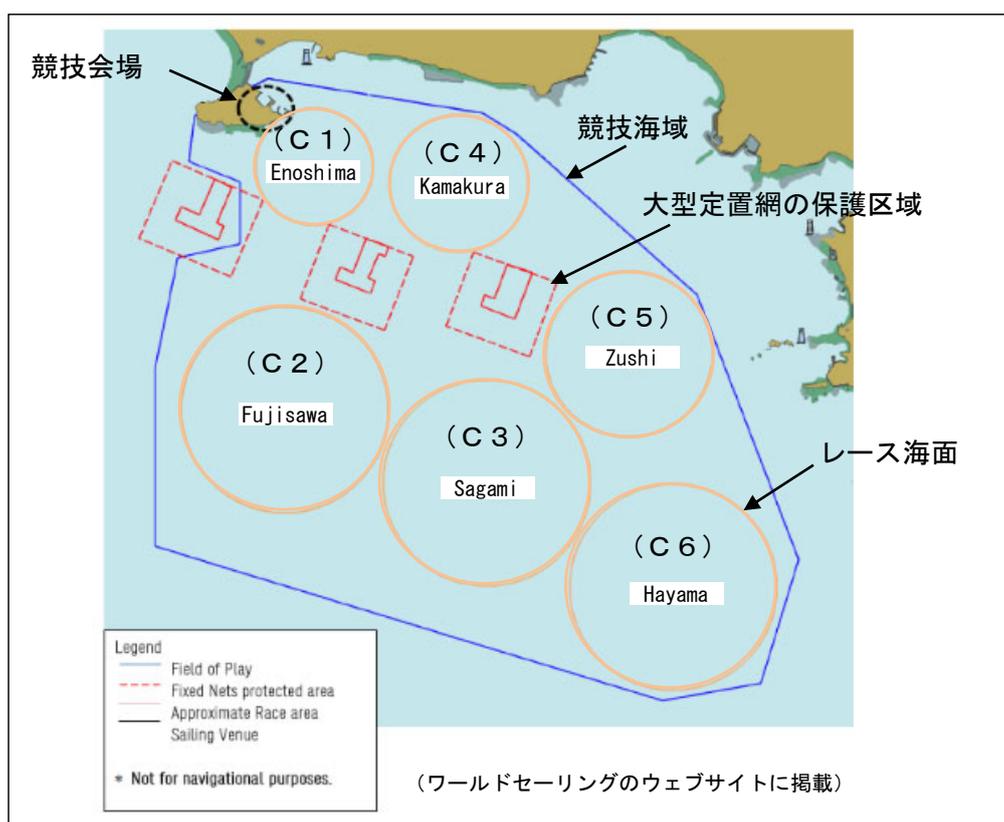
大会の延期に伴い、組織委員会では、令和元年12月から湘南港等で進めてきた仮設工事を一部中断するとともに、施工済みの仮設施設の取扱いについて検討を行っている。

今後、大会の延期に伴う湘南港の利用条件等について、組織委員会等と調整していく。

(ウ) レースエリア

令和元年12月12日に国際競技団体であるワールドセーリングが示した大会のレースエリアに基づき、これまで漁業者との間で協議を重ねてきた。今後、大会の延期を踏まえた協議を引き続き行い、漁業者の合意を得たうえで確定していく予定である。

<参考>ワールドセーリングが示したレースエリア



(エ) 輸送・交通対策

組織委員会では、大会の開催に向け、湘南港の立入制限や一般車両の通行規制、島内駐車場の借り上げ等を実施することに併せて、公共交通機関の利用を促す広報や、通過交通に対する迂回の依頼などの交通対策を行うこととし、これまで準備を進めてきた。

今後、組織委員会では、新たな大会期間に合わせ、引き続きこれらの取組を進めていく予定であり、県としても、組織委員会と連携し、公共交通機関の利用促進など、大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現と江の島のにぎわいの維持を図っていく。

イ その他の県内開催競技

サッカー、野球・ソフトボール、自転車競技ロードレースについては、今後、組織委員会及び関係機関の間で新たな競技日程などの再調整が行われる予定である。

ウ オリンピック聖火リレー等

組織委員会は、延期された大会日程に合わせ、新たな聖火リレーの日程を示したいとしており、ルートや聖火ランナーは「現状を尊重」しながら実施したいとしている。

県は、日程について速やかな決定を組織委員会へ求めるとともに、1年間の延期に伴い、リレールート上の道路状況の変化が見込まれること、セレモニー会場の再確保等が必要となることから、東京2020オリンピック聖火リレー神奈川県実行委員会において、県警本部や市町村、組織委員会等の関係機関との再調整を行う。

パラリンピック聖火フェスティバルについても、新たな日程に伴う会場の確保や、市町村との採火式の調整など、改めて必要な準備を進めていく。

エ 観戦チケット

組織委員会は、延期により観戦ができなくなった場合などに、チケット購入者の不利にならないような方法を検討する方針を示している。

県では、自治体向けの「学校連携観戦チケット」などについて、購入予定の枚数確保やキャンセルせざるを得ない事情が生じた場合の柔軟な対応等を、組織委員会と調整していく。

オ その他

機運醸成事業については、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」に基づき、令和2年8月31日までに予定していた大会直前イベント等の県主催イベントは中止する。また、シティドレッシングについては、組織委員会や関係機関と連携しながら、実施時期等の検討を進める。

事前キャンプについては、本県での実施を予定していた各国の意向を確認しながら、来年の受け入れに向けて引き続き準備を進めていく。

なお、今回の大会延期を受け、令和2年第1回定例会常任委員会において報告した「ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会推進かながわアクションプログラム」の改定及び公表を見送ることとした。